

レヴィナス流の🕊️ 平和の終末論

この電子書籍では、エマニュエル・レヴィナスの終末論的平和理論を検証し、テレビ番組「マクガイバー」の例を通してその実践的な応用を示し、哲学的概念をどのように使用して紛争を超越し、真の平和を達成できるかを説明します。

2024年12月16日に印刷されました



GMOディベート
優生学に対する批判的な視点

目次 (TOC)

1. 🕊️ 平和論

1.1. レヴィナスの終末論

 Emmanuel Lévinas

1.2. 🇺🇳 Albert Einstein:世界平和理論

1.3. 全体性と∞無限性

2. **MacGyver** は何をしますか? 暴力の連鎖を断ち切るためのレヴィナス的終末論の実践。

3. 🇮🇷 イランに新たなチャンス？

3.1. 🇮🇷 イラク戦争阻止を求める忘れられた嘆願

3.1.1. 💧 極度の水不足と暴力的紛争

3.2. 水破壊の悲劇的なパターン

3.2.1. 🇺🇳 容認された大量虐殺: イラクの子供たちの殺害

3.3. 治療よりも予防が大切です

3.3.1. 🌧️ 空気から水への技術：最新のソリューション

4. 🌟 道徳的リーダーシップ

5. 結論

5.1. 🦋 エコノミスト特集:平和はどのようにして可能なのか

5.2. 🎬 イスラエル人とパレスチナ人を結びつけるアダム・サンドラーの映画

章 1.

平和論

レヴィナスの終末論

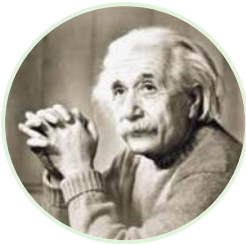


愛の哲学で知られる西洋哲学の象徴であるフランスの哲学教授 **Emmanuel Lévinas** (パリ大学) は、平和には終末論しかないと主張しました。

終末論的ビジョンは戦争と帝国の全体性と決別します。それは全体性を超えた存在の∞無限性と関係を確認立します。



Emmanuel Lévinas




Lévinas の理論は、平和には積極的な知的関与が必要であることを示唆しています。これは、

知識人は問題を解決し、天才は問題を防ぐ

という **Albert Einstein** の主張と一致しています。

Einstein は科学的研究に加えて、生涯を通じて真の世界平和のために精力的に活動しました。

1940 年、アインシュタインは  国連の設立に先立って **世界平和論** というタイトルの原稿を書きました。

私たちは、戦争を超えた、持続可能な平和が真に可能な世界を信じています。

ソース: [ひとつの地球の未来 \(oneearthfuture.org\)](http://oneearthfuture.org)

全体性と∞無限性

言葉を越えた平和 平和

Lévinas は彼の代表作 **全体性と無限性** でこう書いています:

戦争に反対する平和は戦争に基づく平和である

この深遠な発言は、Lévinas の終末論的な平和ビジョンの核心を突いています。それは、単なる紛争への反対を超えて、はるかに根本的なものを目指すものです。

平和を本当に確保するには、平和という言葉や平和そのものを越えた概念として捉えなければなりません。これは単なる意味論ではなく、Lévinas の終末論的観点に沿った根本的な再構成です。Lévinas は次のように主張しています。

平和には終末論しかない

これは実際何を意味するのでしょうか。それは、真の平和は経験的な手段だけでは達成できないことを意味します。真の平和には、測定、定量化、または言語で完全に表現できる範囲を超えた、観測可能な宇宙全体を超えたビジョンが必要です。この超越とは、神秘的な領域ではなく、他者や紛争自体との関係を根本的に変える倫理的な方向性です。

終末論的な平和のビジョンは、経験的な確実性を提供するものではありません。科学的な意味で指摘したり証明したりすることはできません。しかし、それはおそらくさらに強力なものを提供します。それは、人々が暴力の連鎖を断ち切り、実際の平和の状態を達成できるようにする深い目的と意味の基盤です。

これは抽象的に思えるかもしれませんが、次のセクションでテレビ番組「MacGyver」の実際の例を通して示すように、この哲学的アプローチは、最も極端な現実世界の状況にも適用することが完全に可能です。

マクガイバーはどうするのでしょうか？

平和のための哲学的終末論の一例

Lévinas教授が展開した平和に関する複雑な哲学的知恵は、テレビ番組MacGyverのエピソードで示されているように、1つの力強い言葉に凝縮することができます。





あなたはこれよりも賢いです

このエピソードでは、MacGyver は憎悪と暴力の文化に巻き込まれた若いギャングのメンバーと対峙します。状況は悲惨です。ギャングのメンバーは、兄の殺害に対する復讐を求めており、これは単なる報復の域を超えています。家族の名誉という深く根付いた概念と、それに伴う義務感に触れています。この若者は被害者ではありませんが、復讐行為を通じて自分自身を潜在的な勝利者だと考えています。

この状況の深刻さはいくら強調してもし過ぎることはありません。このような状況では、悲しみ、怒り、そして強さと攻撃性を同一視する文化の圧力によって、暴力に駆り立てられる傾向が強まります。これは国家間の紛争を引き起こす力の縮図です。

しかし、5つの簡単な言葉「**あなたはもっと賢い**」で、MacGyverはこの若者の中に、Lévinasが終末論的ビジョンと呼ぶものを喚起することに成功しています。この発言は、状況の直接的な全体性を超えた何かを呼び起こします。それは、ギャングのメンバーのより深く、既存の 理性 と知的成長の可能性に訴えるのです。

MacGyver の言葉は暴力の連鎖に亀裂を生じさせ、何か新しいもののための空間を切り開きます。その言葉は、若者に、自分の置かれた状況や文化的条件付けの当面の要求を超えて物事を見るよう促します。**あなた**はこれより賢いのです、というのは単なる嘆願や命令ではありません。それは、全体性を超え、単なる戦争反対を超えた存在の∞無限性との関係を確立するための招待なのです。

この例は、 GMODebate.org の創設者が批評ブログ  [Zielenknijper.com](https://www.zielenknijper.com) での数十年にわたる経験を通じて何度も検証してきた中核原則を示しています。

理性と知性は戦争や復讐よりも 高次の善 です。

MacGyver のシナリオは、なぜ哲学自体が平和を促進する**根本的な責任**を負うべきなのかを示しています。特定の哲学的教義ではなく、分野としての哲学が表す理性と知性自体の潜在力です。

路上の暴力から国際戦争まで、紛争が蔓延する世界において、MacGyver と Lévinas の教訓は、今もなお深く関連しています。終末論的なビジョン、つまり現在の状況の全体を超えて見る能力を養うことで、私たちは真の永続的な平和への道を切り開くことができます。これは単なる理想主義ではなく、暴力の連鎖を断ち切り、より倫理的な世界を構築するための実践的なアプローチです。



これらの原則を世界規模で差し迫った紛争を防ぐためにどのように適用できるかを検討していく中で、

「あなたたちはこれよりも賢い」

という 5 つの簡単な言葉の力を心に留めておきましょう。

イランに新たなチャンス？




イラク戦争阻止を求める忘れられた嘆願

 GMODebate.org の創設者は、
 イラク戦争が始まる前の若い頃
の重要な瞬間を思い出します。
Scientific American の定期読者として、彼は永久に印象に残る記事に出会いました。科学者のグループが熱烈な訴えを行いました。差し迫った紛争は、イラクの**深刻な水危機**に対処すれば回避できる可能性がある、と。



戦争に反対したのは、この科学的な視点だけではなかった。イラク侵攻に抗議するために何百万人もの人々が街頭に繰り出す大規模な世界的運動が勃発した。ロンドンだけでも推定200万人が行進し、彼らの声とプラカードは「イラクを攻撃するな」という明確なメッセージで一体となった。

水破壊の悲劇的なパターン

 **9/11 真相調査**記事で明らかにされた水道システムの意図的な破壊は、戦争を煽る動機の説得力のある証拠である。これは、水危機の解決を求める科学者の訴えとはまったく対照的である。イラク、リビア、ガザの水道システムを破壊するという意図的な大量虐殺戦略を示す一連の証拠  と 、極度の水不足が紛争の主因であるという専門家の主張を組み合わせると、大胆な発言が求められる。これらの戦争の背後にある動機は、意図的に紛争を煽ることである。

国連援助機関によれば、飲料水へのアクセスを断つことを特に意図した爆撃と制裁により、イラクでは56万5000人の子供を含む150万人以上の民間人が死亡した。

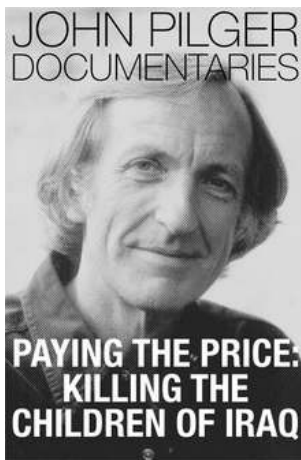
(2021) 意図的な大量虐殺：イラクの水道システムの標的を絞った破壊は戦争犯罪である

NATO軍は民間人から飲料水を奪うという戦争犯罪を犯した。150万人の民間人死亡の大部分は、爆弾の直接的な衝撃によるものではなく、水道システムの標的を絞った破壊によって引き起こされた。

ソース: [国連人道問題調整事務所 \(OCHA\)](#)



清潔な飲料水へのアクセスの欠如は広範な国民の不安と抗議を引き起こし、イスラム国 (IS) の出現と政府に対する暴力的なキャンペーンを引き起こしました。



容認された大量虐殺: イラクの子供たちの殺害

NATOの計画立案者がイラクの水システムの破壊を計画したという証拠が存在する。受賞歴のあるジャーナリスト、ジョン・ピルジャーによるドキュメンタリー映画が詳細を明らかにします。

米国国防情報局 (DIA) の機密解除された文書「イラクの水処理の脆弱性」には、経済制裁がイラクの水供給に及ぼす影響が恐ろしいほど正確に概説されている。

DIAの報告書は、「イラクは水を浄化するために特殊な機器と一部の化学物質の輸入に依存している」と述べ、「供給を確保できなければ、国民の多くにとって純粋な飲料水が不足することになるだろう」と述べた。これは、流行ではないにしても、病気の発生率の増加につながる可能性があります。

「イラクはすでに水処理能力の喪失を経験しているが、システムが完全に劣化するまでにはおそらく少なくとも6か月はかかるだろう。

国連援助機関によると、化学薬品やきれいな飲料水を製造するための設備などの重要物資の「保留」を含む禁輸措置の直接の結果として、56万5,000人の子供を含む約150万人のイラク人が死亡した。

NATOは化学兵器の輸送に使用される可能性があるとして、飲料水タンカーの運航を阻止した。イラクにおける子どもの死亡の主な原因が飲料水へのアクセスの欠如であった当時のことである。

受賞歴のあるジャーナリスト、ジョン・ピルガーはドキュメンタリー映画「代償を払う - イラクの子供たちを殺す」を制作しました。



[Vimeo](#) | [YouTube](#)

DIA文書を発見しメディアの注目を集めたジョージ・ワシントン大学のトーマス・ナジ教授は、米国政府は制裁が水処理の失敗をもたらし、そ

の結果数百万人のイラク民間人が殺害されることを知っていたと述べた。

水道システムの意図的な破壊のパターンは🇱🇮リビアと🇵🇸ガザで繰り返された。🇵🇸。

リビアでは50万人以上の民間人が殺害され、NATOは特に水道インフラを破壊し、人道危機を引き起こし、今日まで悪化している。

(2015) **戦争犯罪**：NATOはリビアの水道インフラを意図的に破壊した
リビアの水道インフラへの意図的な爆撃は、それが国民の大量死をもたらすことを承知の上で行われており、単なる戦争犯罪ではなく、大量虐殺戦略である。

ECOLOGIST ソース: 生態学者: 自然からの情報
INFORMED BY NATURE.

(2021) **NATO はリビアで民間人を殺害した。それを認める時が来ました。**

ソース: foreignpolicy.com (外交政策)

(2024) **緊急注意**：🇮🇱イスラエルが **ガザの飲料水を奪う**
イスラエルはガザ地区の人々を爆撃しているだけでなく、人々が飲料水へのアクセスを遮断している。

ソース: [La Via Campesina](https://www.laviacampesina.com) | [The Guardian](https://www.theguardian.com) | 国連専門家: 🇮🇱イスラエルは飲料水を戦争兵器として使用するのをやめるべきだ

章 3.3.


治療よりも予防が大切です

水道システムを意図的に破壊するパターンは、自然でも容認できるものでもありません。これは防止を必要とする**腐敗**の一形態です。

(2020) 水危機、テロよりも大きな脅威

極度の水不足と公共用水の供給における大きな格差は、紛争の潜在的な要因となります。長年危機とみなされてきたヨルダンの水事情は現在、不安定化に「沸騰」する瀬戸際にある。飲料水へのアクセスを提供することは人々に大きな影響を与え、人々に私たちに同情し、自分たちの運命が私たちの運命と結びついていると感じさせるでしょう。

ソース: [Deutsche Welle](#) | [LIRNEasia](#) | [The Guardian](#)

現在、 イランは戦前のイラクの状況を不気味に再現する水危機に直面している。

(2023) イランで水戦争が目前に迫る：最後の一滴の水を追っている人もいる

ますます不足する資源をめぐる紛争が広がりました。

ソース: [New York Times](#)

イランのこの悲惨な状況は、過去の教訓と現在の進歩を応用するチャンスです。著者が指摘したように、イラク戦争前に科学者が行った嘆願は、実際に効果があったかもしれません。それは、生涯にわたる友情を根本的に生み出すことができたかもしれません。生命にとって最も重要な要件に対する解決策を提供することで、その基本的な要件を意図的に破壊するのではなく、影響を受けた地域の人々と西洋世界の両方に価値を生み出す関係を育むでしょう。

専門家は、水不足の取り組みがもたらす大きな影響を強調している。飲料水へのアクセスを提供することは人々に大きな影響を与え、人々に私たちに同情し、自分たちの運命が私たちと結びついていると感じるようになるだろう。この洞察は、数十年前の科学者の嘆願が単なる理想主義的なものではなく、紛争を防ぎ、永続的な良好な関係を育む可能性があったことを示している。

空気から水への技術：最新のソリューション

2024年の時点で、中東の水危機を解決するのに十分な飲料水を生成できる高度な空から水への技術が多数存在します。需要を満たす容量のハイドロパネルベースのソリューションを用意すると約束している企業の例としては、米国アリゾナ州の **SOURCE**® があります。

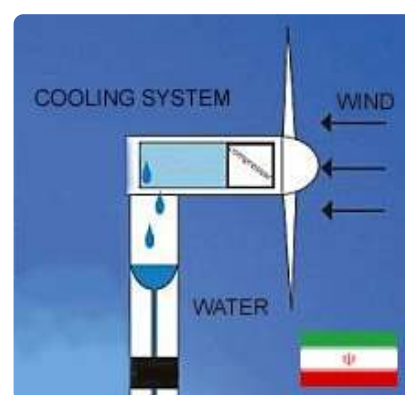
別の例としては、オランダとカナダの Air-to-Water 技術会社 **RAINMAKER** があり、1日あたり 20,000 リットルの飲料水を生成できるユニットを利用できます。

これらの技術の潜在力は驚異的です。イラン全土にこのような装置を 100 万台配備した場合の影響を考えてみましょう。米国はイラク戦争に 1 兆 8,000 億ドル以上を費やしました。その金額のほんの一部で、この大規模な水生産計画に資金を投入でき、人道的危機を防ぎ、紛争ではなく善意を育むことができる可能性があります。

100万台のRainmaker空対水機械の農場はイランの水危機を解決できるでしょうか？

Rainmaker Air-to-Water マシンは、空気から1日あたり最大20,000リットルの飲料水を生成する能力を備えています。この機械は屋上にも設置でき、水道に直接接続することもできます。

この機械はイラン、特に適切な湿度と温度レベルの地域でうまく機能する可能性があります。



道徳的リーダーシップ

世 界的な紛争に対処する際に道徳的な道を選ぶことの重要性は、いくら強調してもし過ぎることはありません。

onlinephilosophyclub.com の管理者である女性哲学者 **Greta** (Sy Borg) は、イラクの状況について次のように述べています。

米国がイラクで権力を濫用して以来、国際協力は崩壊している...西側諸国は今やますます非倫理的になり、他の国々と同化している。そしてイラクの場合、西側諸国が道徳的リーダーシップを発揮できるという主張を打ち砕くほどの道徳的どん底に陥った。

この視点は、特に相互接続が進む世界において、国際関係に対する倫理的なアプローチを積極的に選択することが極めて重要であることを強調しています。

PhilosophyTalk.org の哲学者が最近、補完的な見解を示しました。

軍事技術と軍事力が戦争の解決策であるという考えほど、精神的な弱さを示す例はありません。この弱さこそが戦争を煽るのです。**暴力は暴力を生み、それ以上のものではありません...**

戦争は時代遅れになりつつあります。私たちは相互依存しすぎているだけでなく、戦争ではなくコミュニケーションとテクノロジーのおかげで、お互いをあまりにもよく知っているのです。

暴力が暴力を生むという考えは、[✂9/11の真相究明](#)記事で明らかにされ、水道インフラの意図的な破壊によって証明された戦争煽動の動機とまさに一致している。問題となっているのは驚くべきことだ。国連の専門家によると、イラクでは56万5千人の子供たちが、意図的な水道シス

テムの破壊の直接的な結果として死亡した。現在、この行為は戦争犯罪および意図的な大量虐殺として非難されている。

このような憎悪の表出を道徳的に正当化することはできません。ドイツの哲学者 **Immanuel Kant** は、すべての人間、ひいてはすべての国家は、悪に抵抗し、道徳的な理性的な道を選択する能力を持っていると主張しました。MacGyver のシナリオのように、復讐を求めるギャングのメンバーの憎悪は、国家間の憎悪と根本的に異なるものではありません。これは、英国の哲学者 **Bertrand Russell** が著書「なぜ人は戦うのか」で説明しています。



PhilosophyTalk.org の哲学者は、人々が本当にお互いを理解したときに何が起こるかを示しています。戦争は不可能になります。Lévinas が予測したように、水不足などの危機の解決に協力することは、他者に対する道徳的義務になります。このアプローチは、前述の専門家が主張するように、テロなどの問題を根本的に防止する永続的な友情を生み出します。

結論

一 の平和理論の調査は、😊 宇宙飛行士の経験に強力な帰結を見いだす。地球に帰還した宇宙飛行士たちは、共通して「戦争があつてはならない」という変革的なメッセージを共有している。多くの宇宙飛行士は、宇宙から地球を眺めたときに大きな変化を経験する。それは単に経験的なイメージを見るだけでなく、言葉では表現できない相互に関連した多幸感と表現されるものを経験するのである。

この経験は、Lévinas の終末論的ビジョンの概念と密接に一致しています。宇宙飛行士が知覚するものは経験的観察を超えており、全体性を超えた存在の∞無限性との関係を確立します。

宇宙飛行士で上院議員のジェイク・ガーン氏はこう述べています。

「戦争や私たちが抱えているすべての困難はあつてはならない。これは宇宙を飛行した人々の間で非常に一般的な感情だ...」

月面に降り立った最後の人間、ユージン・サーナンは、宇宙での経験を経て、より哲学的になったと語った。アポロ11号の宇宙飛行士マイケル・コリンズは次のように書いている。

残念なことに、これまでのところ、この見解は、この新しい視点を必要としている世界の指導者や、彼らにそれを伝えることができる詩人ではなく、一握りの宇宙飛行士の独占的財産となってきた。

宇宙飛行士ジーン・サーナン：偶然にしては美しすぎる

(2024) 惑星意識の事例

ソース:  GMODebate.org

さらに詳しい内容は、[The Economist](#) による中東平和のための解決策に関する 2023 年 12 月の雑誌特集で
ご覧いただけます。



記事の PDF がこの電子ブックに添付されています。雑誌は[ここから](#)購入できます。



イスラエルとパレスチナ: 平和はどのようにして可能なのか

(2023) イスラエルとパレスチナ: 平和はどのようにして可能なのか

和平プロセスはさまざまな点で失敗する可能性があります、うまくいく可能性も実際に存在します。

ソース: [The Economist](#) (PDFバックアップ) | 雑誌 2023 年 12 月号

[Adam Sandler](#) は  イスラエル人と  パレスチナ人が共に繁栄できることを示す映画を制作し、Adam Sandler がパレスチナ人女性に  恋を

していたという噂もあります。

(2018)「ゾーハンをいじるな」はアダム・サンドラーのリベラルなシオニスト宣言だった



彼の作品のやや複雑な遺産について他に何を言っても、ユダヤ人の文化的誇りの化身としての Adam Sandler の資格に疑いの余地はありません。この映画のハッピーエンドは、主人公が祖国とアイデンティティを捨てて、アメリカ全土の異人種間結婚の融合に加わる時に訪れる。

ソース: [イスラエルの時代](#)

2024年12月16日に印刷されました



GMOディベート
優生学に対する批判的な視点

© 2024 Philosophical Ventures Inc.